



▲左から穀田沙予さん、山田くるみさん、増住楓さん

【出場選手名】
 増住 楓さん(下鹿島)
 (八代清流高校2年)
 山田 くるみさん(島地)
 (八代清流高校2年)
 穀田 沙予さん(法道寺)
 (八代清流高校1年)

【大会名】
 第32回九州高等学校
 アーチェリー新人大会

【出場選手名】
 増住 楓さん(下鹿島)
 (八代清流高校2年)
 山田 くるみさん(島地)
 (八代清流高校2年)
 穀田 沙予さん(法道寺)
 (八代清流高校1年)

出場おめでとうですね

全国・九州大会出場者激励会

10月8日、役場庁議室において、全国・九州大会出場者の激励会が行われ、藤本町長から出場選手へ激励費が手渡されました。

出場選手、大会などについては次のおりです。



【大会名】
 第32回全九州高等学校
 新人陸上競技大会(円盤投げ)

【出場選手名】
 松田 涼くん(北野津)
 (小川工業高校2年)



▲藤本信也さん(右)、藤本純くん(中央)

【大会名】
 第31回全九州小学生
 バドミントン選手権大会

【出場団体・選手名】
 宮原ジュニア
 藤本 信也さん(早尾南)
 (コーチ)
 藤本 純くん(早尾南)
 (宮原小5年)



▲左から松田明里さん、松田光流くん

【大会名】
 2014年少林寺拳法
 全国大会in埼玉

【出場選手名】
 松田 光流くん(原田)
 (宮原小6年)
 松田 明里さん(原田)
 (宮原小5年)



▲左から宮田聖士くん、稲田瑛士くん

【大会名】
 第20回九州ユース(U-15)
 フットサル大会

【出場選手名】
 稲田 瑛士くん(若洲)
 (竜北中3年)
 宮田 聖士くん(下鹿島)
 (竜北中3年)

【大会名】
 第69回国民体育大会
 レスリング競技(少年男子)

【出場選手名】
 本田 知也くん(本山)
 (小川工業高校3年)
 錦戸 祐也くん(中大野)
 (玉名工業高校2年)



▲左から久保文哉くん、前田浩希くん、塩平祐靖くん

【大会名】
 第65回日本学校農業クラブ
 全国大会 沖縄大会

【出場選手名】
 久保 文哉くん(柳の江)
 (八代農業高校3年)
 前田 浩希くん(南鹿野)
 (八代農業高校3年)
 塩平 祐靖くん(法道寺)
 (八代農業高校2年)



▲声を出して商品をアピール

氷川産品販売にチャレンジ
 氷川中学校チャレンジショップ

10月2・3日、氷川公園において、第9回氷川中学校チャレンジショップが行われました。

これは総合学習の一環で、地域の商店や住民との交流を深めることを目的としています。

生徒たちはこの日までに、町内の商店から商品を仕入れ、6店舗に分かれて、物産や工芸品、花などを販売。来場者に大きな声で呼びかけて、試食を勧めるなどしていました。

また3日には、開店に合わせて、「くまモン」と「ひかりん」によるショーが行われ、多くの来場者でにぎわいました。



▲熱戦を制し、初優勝した上有佐レッズ

栄冠懸けて熱戦展開
 熊日旗ナイターソフトボール大会

9月30日から10月15日にかけて、桜ヶ丘グラウンドにおいて、第9回熊日旗ナイターソフトボール大会が行われ、熊日旗を懸け、10チームが熱戦を繰り広げました。

決勝は共に全勝で勝ち上がった上有佐レッズと北竜の対戦となりました。2回までに両チームが得点を上げるも、3回以降は共に追加点を許さず、実力伯仲の攻防。

5対6と北竜の1点リードで迎えた最終回、上有佐レッズが同点に追いつくと、上村淳一選手(有佐)の満塁ホームランで逆転。その裏の北竜の攻撃を無失点におさえ、上有佐レッズが初優勝を飾りました。



▲伝統の稚児舞を奉納する児童

伝統の舞で豊作に感謝
 竜北小児童が稚児舞を奉納

10月15日、高塚熊野座神社において、農作物の収穫を感謝する祭りがあり、竜北小児童の児童5人が、稚児舞を奉納しました。

稚児舞は、豊作を祈り、幸せと繁栄を願うための神楽で、毎年7月と10月に、地元の小学生が奉納する習わしとなっています。

玉串奉奠などの神事が行われた後、神楽衣装をまとった児童たちが、左手に鈴、右手に櫛を持ち、鼓と鐘の音に合わせて、一人ずつ拜殿を3、4度周回。鳴り物の音が早くなると、鈴と櫛を供え、次の児童と交代をする所作を繰り返して、真剣な表情で役目を務めていました。



▲健闘を誓う氷川中野球部の選手たち

全力プレーで活躍に期待
 氷川中野球部員大会出場激励会

10月16日、役場庁議室において、全日本少年春季軟式野球熊本県大会に出場する、氷川中学校野球部の激励会が行われました。

激励会では、藤本町長が「日ごろの練習の成果を十分に発揮し、県大会で活躍することを期待しています」と激励のあいさつ。

主将の益田勇人くん(有佐)は「支えていただいている監督や家族への感謝の心を忘れずに、全力でプレーし、一戦一戦勝ち抜いていきたい。応援をよろしく願います」と抱負を述べた。